



# 承認図

---

音声応答装置  
サービスホン  
**TS-500B**

防災無線連動バージョン



# 仕様書

---

## 音声応答装置 サービスホン TS-500B

防災無線連動バージョン

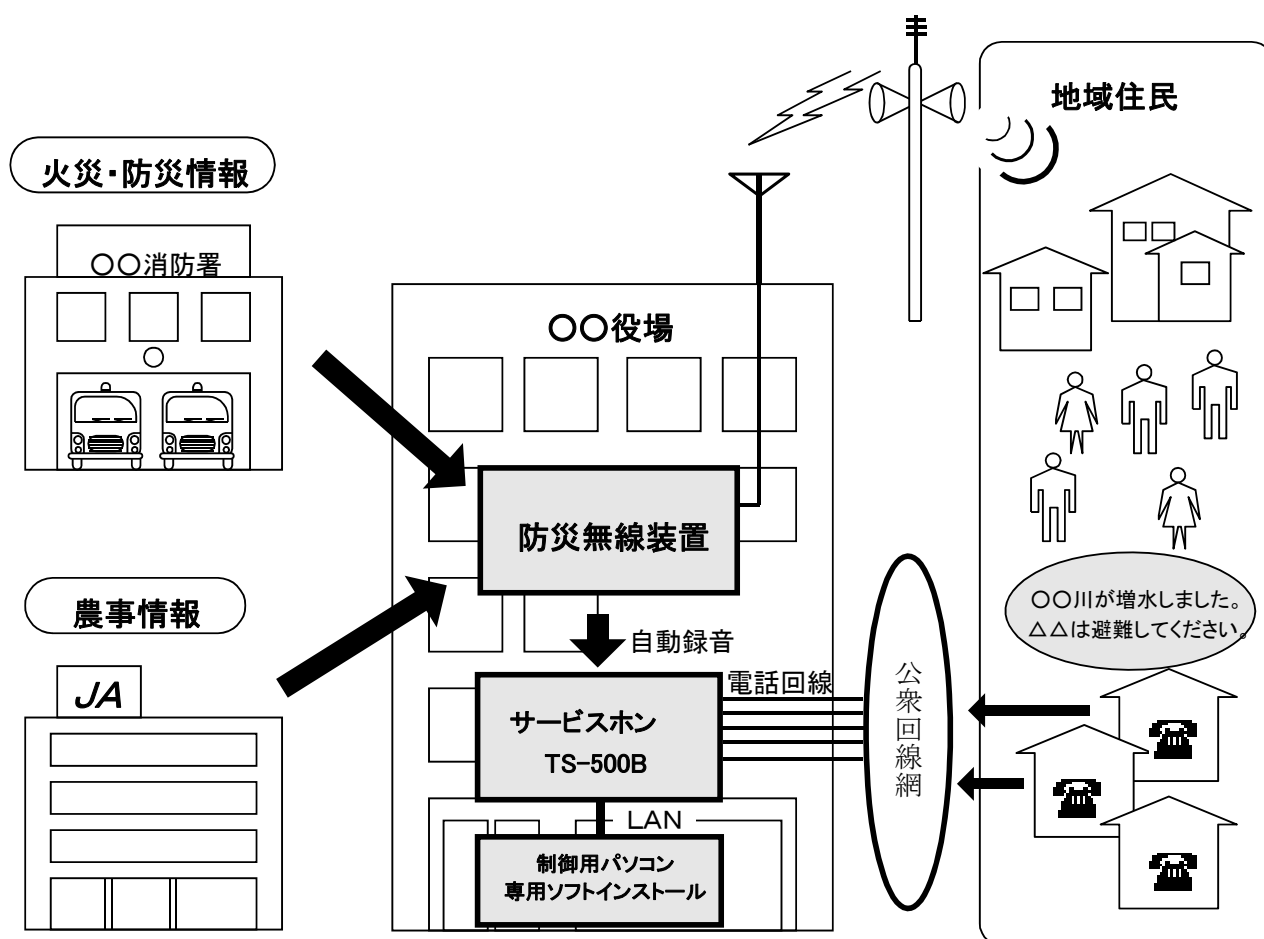
## 商品概要

本装置は、アナログ電話回線に接続して、着信があると設定したベル回数後、自動的に応答し、あらかじめ録音したメッセージを送出することができる音声応答装置です。防災無線放送によって放送される災害状況、地震発生時の広報、農事情報の広報、各種行事案内などの放送メッセージを自動的に録音し、住民(聴取者)からの電話着信に対して自動応答してメッセージ案内する自動応答装置として利用できます。なお、本装置には、4回線単位(初実装4回線)で、32回線まで収容できます。また、メッセージ作成、装置設定などは、専用ソフトをインストールしたパソコンで設定できます。設定したデータは、LAN または USB メモリを介して装置に登録することができます。

メッセージの作成については、専用ソフトを利用することにより、音声合成ツールで作成した音声を録音することができます。

※「専用ソフトをインストールしたパソコン」については、以下「制御用パソコン」と記載します。

## システム概要図



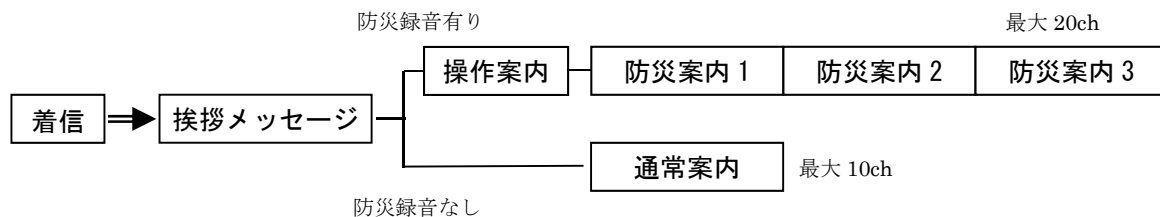
- ① 防災無線放送システムでは、火災・防災などの情報または農事情報などが防災無線装置で地域住民に放送されます。
- ② サービスホンTS-500Bは、防災放送されたときその内容を自動的に内蔵メモリに録音します。
- ③ 屋外の拡声装置の放送を聞き逃した住民などからの電話による問合せに対して自動応答し、録音内容を案内します。

## 主な機能

### 応答動作モード

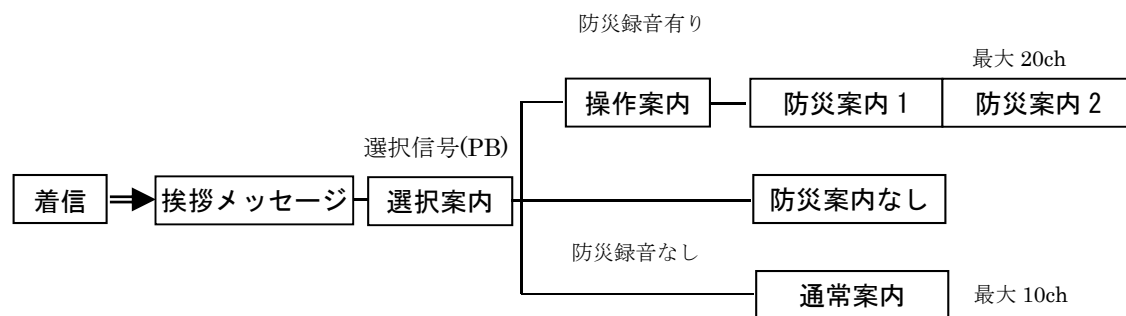
着信時の応答動作には標準モードと選択モードの2種類があり、運用状況によりご使用に先立ってあらかじめ選択することができます。

#### 1) 標準モード



- ・ 電話の着信時に防災案内が録音されていれば防災案内を送出し、録音されていなければ通常案内(広報案内など)を送出します。
- ・ 消去タイマーの機能により防災案内の録音がすべて消去されると自動的に通常案内に切替わり、再度防災案内が録音されると自動的に防災案内に切替わります。
- ・ 防災案内は複数の案内が蓄積でき、新しい録音から送出されます。またプッシュ信号により前の案内、次の案内、最初の案内などが選択できます。

#### 2) 選択モード



- ・ 電話の着信時に、最初に選択案内用メッセージを流し、聴取者のプッシュ信号により、防災案内を聴くか、通常案内を聴くかが選択できます。
- ・ 防災案内が選択されたときに防災案内が録音されていない場合は、防災案内がない旨のメッセージを案内することができます。
- ・ 消去タイマーの機能により防災案内の録音がすべて消去されると自動的に防災案内なしメッセージに切り替わります。
- ・ 防災案内なしメッセージを流している状態で、防災案内が録音されると自動的に防災案内に切替わります。
- ・ 防災案内は複数の案内が蓄積でき、新しい録音から送出されます。またプッシュ信号により前の案内、次の案内、最初の案内などが選択できます。

## メッセージの種類

本装置には下記のメッセージが録音でき、状況に応じて回線に送出されます。

### 1) 標準モード

- ・防災案内……………防災無線装置から自動録音されるメッセージで録音の都度、蓄積されます。  
(最大 20ch)  
電話着信時には、録音の新しいメッセージから順に案内されます。
- ・通常案内……………平常時の広報案内などを録音して、テレホンサービスとして案内します。  
(最大 10ch)
- ・選択アラーム……………聴取者が選択したメッセージがないときなど、不合理があったときの案内として使用します。
- ・緊急案内……………防災案内、通常案内などに優先して緊急時の案内として応答したいときに使用します。
- ・挨拶メッセージ……………防災案内、通常案内の前に挨拶として案内したいときに使用します。
- ・操作案内……………防災案内中に操作する内容などをお知らせするときに使用します。

### 2) 選択モード

- ・防災案内……………防災無線装置から自動録音されるメッセージで録音の都度、蓄積されます。  
(最大 20ch)  
電話着信時には、録音の新しいメッセージから順に案内されます。
- ・通常案内……………平常時の広報案内などを録音して、テレホンサービスとして案内します。  
(最大 10ch)
- ・選択案内……………聴取者に防災案内を聴くか、通常案内を聴くかを選んでもらうための案内として使用します。
- ・防災案内なし……………防災案内の録音がないときに防災案内が選ばれた場合の案内として使用します。
- ・選択アラーム……………聴取者が選択したメッセージがないときなど、不合理があったときの案内として使用します。
- ・緊急案内……………防災案内、通常案内などに優先して緊急時の案内として応答したいときに使用します。
- ・挨拶メッセージ……………防災案内、通常案内の前に挨拶として案内したいときに使用します。
- ・操作案内……………防災案内中に操作する内容などをお知らせするときに使用します。

## 制御用パソコン機能

付属のデータ入力ソフトをインストールすることにより下記操作ができます。

### 1) データ登録

- ・本体初期設定、動作モード、音声などの各データ登録ができます。

### 2) メッセージ

- ・音声ツールにて、音声合成で作成した音声/手動録音した音声/wave ファイルを取り込んだ音声を本装置へ書き込みます。
- ・本装置の音声を読み込みます。

### 3) リモート操作

- ・応答セット/解除、送出するメッセージの切替えなどができます。

### 4) データ読み書き

- ・作成したデータを本装置に書き込み、本装置のデータを読み込むことができます。

## 5) 集計データ

- ・本装置が集計したデータを読み込み、読み込んだデータはExcelファイルに自動変換します。

## 6) モニター

- ・回線毎の状態「待機中」「着信中」「応答中」「未使用」が確認できます。
- ・グループ単位の ①総着信件数 ②全回線話中時間 ③全回線話中回数が確認できます。

## 7) 防災案内メッセージの取り込み

- ・防災無線装置から本装置に録音されたメッセージを、wave ファイルに変換して保存することができます。

## 8) ログビューア

- ・本体装置の操作内容の確認及び読込ができます。

**消去タイマー(防災案内の自動消去)**

防災案内はタイマー機能により、設定時間に自動的に消去することができます。

タイマー設定には次の 2 種類があります。

- ・個々の防災案内ごとに消去する設定。
- ・防災案内を一括して消去する設定。

**タイムスタンプ**

防災案内は録音された月日午前または午後の時分をメッセージの前に付加して案内することができます。

**録音**

各メッセージはフラッシュメモリに録音され、停電があっても消去されることは有りません。

## 1) 録音方法

- ・本装置でのマイク、テープによる手動録音
  - ・防災無線装置からの起動信号とメッセージ入力による自動録音(防災案内メッセージのみ)
  - ・制御用パソコン(LAN 経由/USB メモリ)からの録音
- ※防災案内メッセージ録音については、防災無線装置からの起動信号を利用しての録音、または、専用ソフトを利用しての録音のいずれかになります。

## 2) 録音時間

360 分(防災案内メッセージ:300 分 緊急案内メッセージ:10 分 防災案内/緊急案内メッセージ以外:50 分)

※タイムスタンプの録音時間は、防災案内メッセージに含まれます。

## 3) 録音ディレイ

防災案内は、録音起動信号から何秒後に録音開始するかが設定できます。

## 4) 防災案内の蓄積

防災無線装置からの自動録音は、録音の都度、蓄積され最大 20 個まで連結できます。

**再生**

録音された各案内メッセージは再生確認することができます。本装置で蓄積された防災案内は、最新の案内より順番に再生されます。回線への送出手も同様に最新の案内より送出手されます。再生方法には次の 2 種類があります。

## 1) 再生方法

- ・本装置でのボタン操作による再生(内蔵のスピーカまたはイヤホン(別売))
- ・制御用パソコン(LAN 経由または USB メモリ)による再生

**メッセージの切替え**

## 1) 標準モード

通常案内の動作中でも、防災案内が録音されると自動的に防災案内に切替わります。  
消去タイマーにより防災案内がすべて消去されると自動的に通常案内に切替わります。

## 2) 選択モード

防災案内なしの動作中でも、防災案内が録音されると自動的に防災案内に切替わります。  
消去タイマーにより防災案内がすべて消去されると自動的に防災案内なしに切替わります。

## 緊急案内

本装置の操作および制御用パソコンの操作から、防災案内の動作と緊急案内の動作を切替えることができます。

## 防災案内のスキップ

防災案内送出中に聴取者が PB 信号を入力することにより、メッセージを戻す、進める、早聞きなどのスキップ操作ができます。

## 着信データ集計

着信データとして、「総着信件数」「回線毎の件数」「全回線話中時間」「全回線話中回数」を集計します。

## 集計出力機能

集計された着信データを、制御用パソコン(LAN 経由)または、USB メモリへ出力し、専用ソフトを利用して、「時計集計」「日集計」「週集計」「月集計」「臨時集計」で集計内容を表示することができます。

## SNMPトラップ対応

システムアラームを SNMP マネージャーへ通知することができます。

## 時刻修正

NTP サーバによる時刻修正と、接点信号による時刻修正ができます。

## 動作状態のモニター接点

- ・動作に連動して接点が開閉する、応答出力端子を持っています。
  - ① 応答動作中(着信呼に応答する期間)は接点が閉じる。
  - ② 応答停止中(着信呼に応答しなくなる期間)は接点が開く。

## 主な仕様

接続回線	回線種類 …………… アナログ一般公衆回線、テレドーム回線、トーキ音源回線
	回線数 …………… 初期実装 4 回線 最大 32 回線
回線接続端子 ……………	スクリューレス端子接続 (2P)
案内メッセージ数	通常案内 …………… 最大 10ch
	防災案内 …………… 最大 20ch
	防災案内なし …………… 1ch(選択方式専用)
	選択案内 …………… 1ch(選択方式専用)

	選択アラーム…………… 1ch
	緊急案内…………… 1ch
	挨拶メッセージ…………… 1ch
	操作案内…………… 1ch
メッセージ録音	録音媒体…………… 内蔵フラッシュメモリ
	録音形式…………… 8bit/8kHz $\mu$ -law (内部で扱う形式)
	録音時間…………… 360 分
消去タイマー	一括消去…………… 最大 3 回
	個別消去…………… 案内を残しておく時間を指定
音声入力	マイク入力端子…………… 600 $\Omega$ 不平衡、-50dBV (3.5mm モノラルジャック)
	テープ入力端子…………… 10K $\Omega$ 不平衡、0dBV (3.5mm モノラルジャック)
	音声入力端子…………… 10K $\Omega$ 不平衡、0dBV スクリューレス端子 (2P)
メッセージ再生	スピーカ出力…………… 0.4W 以下
	イヤホン端子…………… 3.5mmモノラルジャック インピーダンス 32 $\Omega$
データ集計	集計期間…………… 時間計、日計、週計、月計、臨時計
	集計単位…………… 回線ごと、全回線
集計出力	集計項目…………… 着信件数集計、全回線話中回数、全回線話中時間 (制御用パソコンにて印刷)
制御出力	応答出力端子…………… 無電圧メーク接点出力、接点容量: DC 30V 500mA 以下、 スクリューレス端子接続 (2P)
	アラーム端子…………… 無電圧メーク接点出力、接点容量: DC 30V 500mA 以下、 スクリューレス端子接続 (2P)
制御入力	応答制御端子…………… 無電圧メーク接点入力、接点容量: DC 10V 10mA 以上、 最短 ON 時間: 0.5 秒、スクリューレス端子接続 (2P)
	録音制御端子…………… 無電圧メーク接点入力、接点容量: DC 10V 10mA 以上、 最短 ON 時間: 0.5 秒、スクリューレス端子接続 (2P)
時刻修正	端子…………… 無電圧メーク接点入力、接点容量: DC 10V 10mA 以上、 最短 ON 時間: 0.2 秒、スクリューレス端子接続 (2P)、 修正方法: $\pm 10$ 秒/ $\pm 30$ 秒
	LAN…………… NTP
ディスプレイ	サイズ…………… バックライト付き LCD (24 文字 $\times$ 2 行)
	表示文字…………… カタカナ、英数字、記号
USB コネクタ……………	USB2.0/1.1 (端子形状: Type-A メス)
LAN コネクタ……………	10BASE-T/100BASE-TX
内部時計	精度…………… 月差 $\pm 5$ 秒以内 (通電時 25 $^{\circ}$ C)
停電補償……………	年月日・時刻は、約 7 年
環境条件	動作時…………… 温度条件 5 $\sim$ 40 $^{\circ}$ C 湿度条件 20 $\sim$ 85% (結露なきこと)
	保管時…………… 温度条件-10 $\sim$ 50 $^{\circ}$ C 湿度条件 20 $\sim$ 85% (結露なきこと)



---

VCCI	クラス A
RoHS 指令	適合
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	最大 90W
寸法	429(幅) × 294(奥行) × 150(高)mm(突起物含む)
重量	約 9kg
TS-500 データ入力ソフト 対応 OS	Windows 7 SP1/8.1 日本語版
ソフトウェア	Microsoft Excel 2007/2010/2013

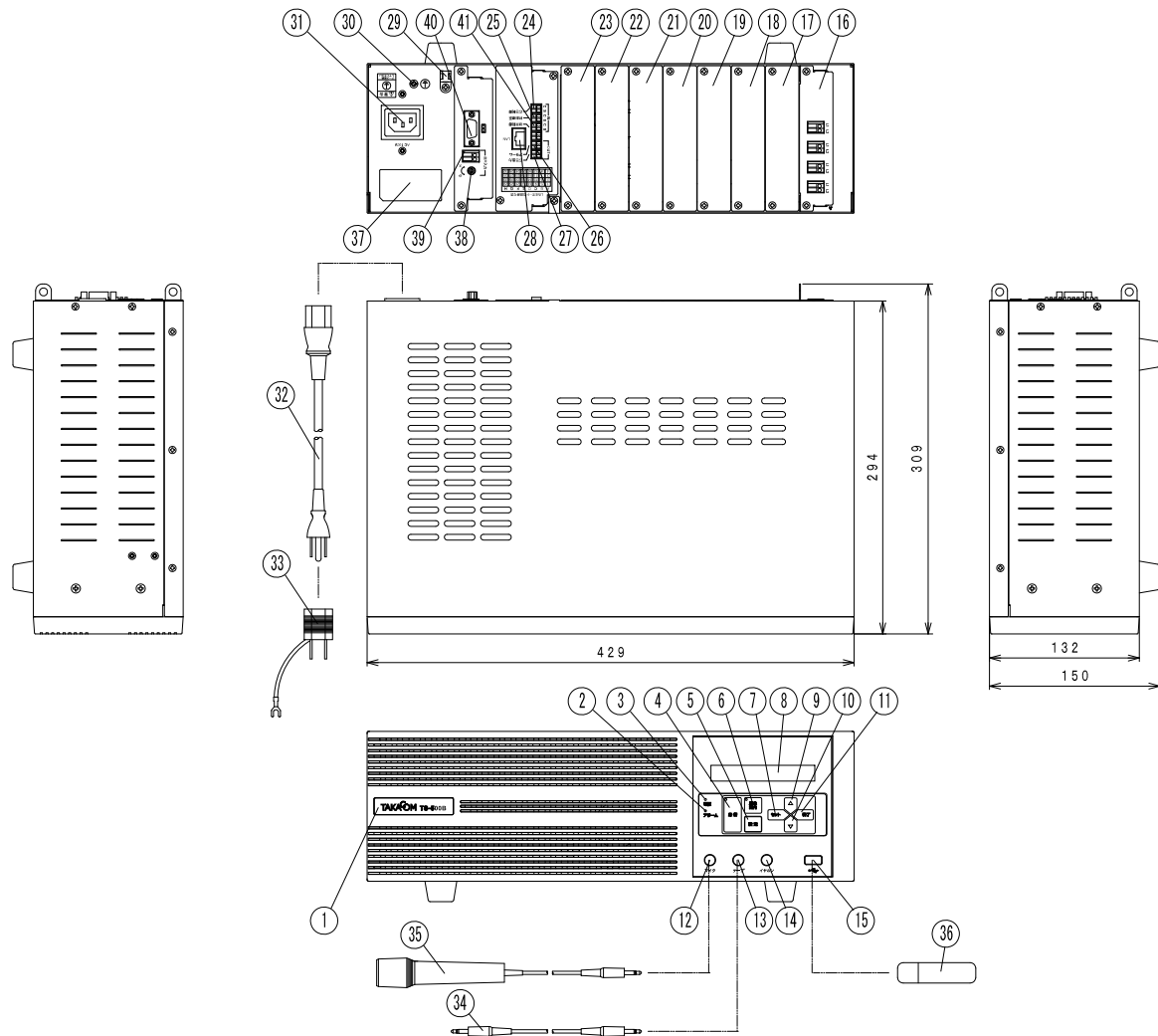
※商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 添付品

---

TS-500 データ入力ソフト(DVD-R)	1 枚
USB フラッシュメモリ	1 個
外部音源接続コード	1 本
電源コード	1 本
電源変換アダプタ	1 個
結束バンド	1 本
フェライトコア	1 個
マイク	1 本
取扱説明書(保証書)	1 式

## 外観図



番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	商品ネーム	15	USBコネクタ	29	結束具
2	アラームランプ	16	回線1~4端子	30	接地端子
3	電源ランプ	17	回線5~8端子	31	AC電源コネクタ
4	応答ボタン・ランプ	18	回線9~12端子	32	電源コード
5	設定ボタン	19	回線13~16端子	33	電源プラグ変換アダプタ
6	緊急案内ボタン・ランプ	20	回線17~20端子	34	テープレコーダー接続コード
7	セットボタン	21	回線21~24端子	35	マイク
8	ディスプレイ	22	回線25~28端子	36	USBフラッシュメモリ
9	矢印ボタン	23	回線29~32端子	37	銘板
10	矢印ボタン	24	応答制御端子	38	音声入力調整ボリューム
11	終了ボタン	25	時刻修正端子	39	音声入力端子
12	マイクジャック	26	アラーム端子	40	RS-232Cコネクタ
13	テープジャック	27	応答出力端子	41	録音制御端子
14	イヤホンジャック	28	LANコネクタ		